

定格		使用温度範囲	-40℃ ~ +85℃		保存温度範囲	-25℃ ~ +75℃		
		特 殊 性			適合ケーブル	光ケーブルφ5.5~φ6		
性 能								
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○	
	表示	目視にて確認する。				○	○	
光学的性能	挿 入 損 失	波長1310nm(LED)にて下記の測定系にて測定する。 光源 マスダコート SC 被測定サンプル ハワーマータ マスターレセプタクル		1. 4 dB以下 (SM) 0.7 dB以下 (GI) モードスクランブラ使用時		○	-	
	反 射 減 衰 量	波長1310nm(LD)にて測定する。		40 dB以上 (SM)		○	-	
機械的 性能	繰 り 返 し 動 作	200 回の抜き差しを行う。		① 試験後挿入損失変動: 0.3 dB以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-	
	耐 振 性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で 2 軸方向各 2 時間試験する。				○	-	
	耐 衝 撃 性	加速度 981 m/s ² , 作用時間 6 ms, 正弦半波 2 軸方向各 3 回試験する。				○	-	
	ケーブルクランプ部の引っ張り強度	200 Nの引張力をケーブル軸に加える。				○	-	
環境的 性能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に 10 サイクル(240 時間) 放置する。		① 試験後挿入損失変動: 0.3 dB以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○	-	
	温 度 サ イ ク ル	温度 -40℃~+75℃ 8h/サイクルを 42 サイクル試験する。				○	-	
	耐熱性	85℃、240 h 放置				○	-	
	耐寒性	-40℃、240 h 放置				○	-	
	防水性	空気圧4.9kpa、1分間水中に放置				○	-	
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水、 500 時間放置する。				○	-	
Q	△の数	訂正記事		設計		検図		年月日
備考				承認	MT. SHIBUTANI		18.02.02	
				検 図	FS. YOSHIDA		18.02.02	
				担 当	TY. SATO		18.02.02	
				製 図	MK. INOUE		18.02.01	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。								
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目				図番		SLC-176281-31-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名		MF10S-WP6C01-0200 (31)			
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL709-0527-4-31 0/1			